

桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略（抜粋）

基本目標：3 安心して結婚・妊娠・出産・子育てができるよう、若い世代の希望をかなえる

数値目標	平成 26 年基準値	平成 31 年目標値
合計特殊出生率	1.33	1.41
基本的方向		
生涯未婚率の上昇や晩婚化・晩産化による少子化の進行を打開するため、結婚・妊娠・出産・子育ての各段階に応じた切れ目ない支援を行うとともに、若い世代が安心して子育てができる環境を整備するほか、未来を創造する子どもたちを育成するため、本市独自の特色ある教育の充実を図る。		

（1）結婚・妊娠・出産・子育ての支援

家庭を持ちたい、子どもを産みたい人の希望をかなえるため、結婚・妊娠・出産に向けた支援を行うとともに、子育て世代の経済的負担軽減の拡充に努めるなど、子育て支援の充実を図る。

①結婚・妊娠・出産のための支援		
KPI（重要業績評価指標）	平成 26 年度基準値	平成 31 年度目標値
市が支援する婚活イベントにおけるカップル成立数	20 組	20 組 (毎年度)
施策・事業名	概 要	
婚活に対する支援	出会いの場を提供するため、婚活パーティーを開催する団体や世話人同士の情報交換会を通じ、出会いの場を設定する団体への支援を行う。 また、より効果的に推進するため各団体と連携を図り、実施方法や周知方法についての研究を進める。	
不妊治療費助成事業	不妊治療費の一部を助成することにより、不妊治療を行っている夫婦の経済的負担の軽減を図る。	

現総合戦略では、「施策」と「事業」が混在している。
次期総合戦略では、次期総合計画の「重点施策」を位置付け、その取組内容を記載する。
なお、具体予算事業等の実施状況等については、別途作成する実施計画にて管理する。